ネイチャービンゴ

人数	最大 160 人程度 ※引率者は４人以上必要です。	指導形態	導入指導あり
		目安時間	１～２時間
対象	幼児以上	活動場所	所内コース
		天候	雨天可能・炎天可能（木陰あり） ※雷注意報発令時や熱中症指数が非常に高い日など、天候によって中止になる場合あり。
班編制	グループ または 全体行動 １グループ４～６人が適当	実施時期	通年

１　概要

　個人やグループで、「ビンゴカード」に記された課題（例：穴の開いた葉っぱを見つけて　等）をコース上で探したり、自然を感じたりしながら歩く活動です。
　五感を十分に使って自然観察を行うことで、自然への親しみや感性を高めることができます。

２　ねらい

（１）五感を使って自然観察を行うことができる。
（２）自然に親しみ、感性を高めることができる。
（３）自分で考え、活動に進んで取り組むことができる。
（４）仲間とコミュニケーションを図ることができる。

３　準備物

団体が準備するもの

□運動しやすい服装・靴
□帽子
□タオル
□水筒（必要に応じて）
□筆記用具
□雨具（カッパ）（必要に応じて）

施設が貸し出すもの

□ビンゴカード
□地図
□バインダー
□トランシーバー（引率者用）
□記録用紙
□ビブス（必要に応じて）

申込時に注文購入できるもの

□ペットボトル飲料（麦茶、水、スポーツドリンク）
（活動時の使用物品は購入不要です。）

４　役割分担（団体引率者）　※４人以上の引率者の参加が必要です。

〇本部（１人以上）･･･全体の総括・指揮、担当指導員との連携、時間管理、見守りポイントスタッフとの連携、
各班のスタート・ゴールと人数確認、けが人の把握と手当

〇見守りポイントスタッフ（３人以上）･･･児童生徒の通過確認と記録、健康チェック、交通安全指導、
グループの状況の把握、必要に応じて追加指導、本部との連携

５　主な活動内容　③④の説明は担当指導員が行います。

①玄関前に集合し、グループの人数、健康状態を確認する。
②各グループにビンゴカード、地図、ビブスを配り、確認する。
③実施方法の説明、ビンゴカードの使い方、地図の見方の説明を聞く。
④安全指導を受ける。
⑤目標ゴール時刻を確認し、スタートする。
⑥ネイチャービンゴ
⑦ゴールしたグループごとに人数を確認する。
⑧ビブス等の用具の数を確認し、片付けを行う。
⑨用具を返却する。
⑩ビンゴカードを用いて、グループや全体で交流を行う。

６　事前準備

実地踏査

当日の団体引率者は、必ず事前に実地踏査を行い、活動内容の確認、危険箇所の把握、見守りポイント場所と役割の確認をしてください（施設職員との打ち合わせも含む）。

実地踏査を行う日については、事前に当所に連絡を入れ、実施可能かどうかを確認してください。

「見守りポイント図」の提出

実地踏査後、実施日の１週間前までに、本部・各見守りポイントの担当者（配置）を決め、「見守りポイント図」に記入してメール（FAX 可）で提出してください。

※時間にゆとりのある活動計画を立ててください。
※安全上、帽子と長袖・長ズボンの着用をお願いします（「活動時の服装と持ち物」参照）。
※児童生徒、引率者の安全を最優先に実施し、事故防止に努めてください。
※地図に示された範囲内で活動し、田畑に立ち入ったり農作物にふれたりしないでください。